

先生向けの「使い方」| Collective Fiction

例1

- ◆対面で実施する場合
- ◆ワーク参加者にPCがない場合
- ◆45分2回でワークを行う場合

【事前準備】

1. ワーク参加者を募る。
2. ワーク参加者を1班4-6人ずつのグループに分ける。
3. このスライドをダウンロードする
4. このスライドを参加者の人数ぶん印刷する

【当日のスケジュール】

1日目

- ・本ワークの説明:10分
- ・漫画を読む時間:15分
- ・ワーク[1-1]:10分
- ・ワーク[1-2]:10分

2日目

- ・ワーク[2-1]:10分
- ・ワーク[2-2]:10分
- ・ワーク[3-1]:10分
- ・ワーク[3-2]:10分
- ・まとめ:5分

【当日の実施方法】

1. 受講生にグループに分かれて座ってもらう。
2. ワークの説明を行い、対象漫画を読んでもらう。
3. 受講生に、トップスライド「グループ【 】作業スライド」と書いてあるところの【 】に、自分のグループ番号を書き入れてもらう。
4. それぞれのグループで作業してもらう。(10分のワークの中では、2分くらいで考え、8分くらい話し合ってもらうと良い)
5. 時間が余ったグループには【発展】まで取り組んでもらう。
6. 【発展】まで間に合わなくても、意欲ある受講生には宿題で【発展】に取り組んでもらってもいい。

例2

- ◆すべてリモートで実施する場合
- ◆全員のワーク参加者それぞれに一個ずつPCがある場合
- ◆90分1回でワークを行う場合

【事前準備】

1. ワーク参加者を募る。
2. ワーク参加者を1班4-6人ずつのグループに分ける。
3. このスライドを自分のGoogle Driveにコピー
(左上のタブの「ファイル」→「コピーを作成」→「プレゼンテーション全体」をクリック)
4. そのスライドのリンクを取得(右上の「共有」→「リンクを取得」の「このリンクをコピー」→「リンクを知っている全員」を「閲覧者」から「編集者」に切り替え)
5. トップスライド「グループ【 】作業スライド」と書いてあるところの【 】に、グループ番号を書き入れる。
6. この作業を、グループの数だけ繰り返し、グループごとに1スライドずつ準備する。
7. それぞれのGoogle Slideリンクをグループの受講生全員に共有。
8. リモート通話でワークを実施するためにZoomリンクを作成し、受講生全員に共有。グループごとにブレイカウトルームを作る方法を確認しておく。

【当日のスケジュール】

- ・本ワークの説明:10分
- ・漫画を読む時間:15分
- ・ワーク[1-1]:10分
- ・ワーク[1-2]:10分
- ・ワーク[2-1]:10分
- ・ワーク[2-2]:10分
- ・ワーク[3-1]:10分
- ・ワーク[3-2]:10分
- ・まとめ:5分

【当日の実施方法】

1. 全体向けのZoomリンクと、各グループのGoogle Slideリンクを共有。
2. 受講生にZoomリンクに入ってもらい、ワークの説明を行い、対象漫画を読んでもらう。
3. ブレイカウトルームに分けて、それぞれのグループで作業を始めてもらう(10分のワークの中では、2分くらいで考え、8分くらい話し合ってもらうと良い)
4. Google Slideを用いているので、受講生に同時にスライドに自分の意見を書き込んでもらうことが可能。
5. 時間が余ったグループには【発展】まで取り組んでもらう。
6. 【発展】まで間に合わなくても、意欲ある受講生には宿題で【発展】に取り組んでもらってよい。